

キャラクター名
フルール・ド・アルミエール

プレイヤー名

種族	アルヴ	種族特徴	暗視/吸精		
生まれ	操霊術師	性別	女	年齢	14
冒険者Lv	6	経歴	両親に愛されて育った		
経験点	1280		本から大きな影響を受けた事がある 目標としている人がいる		

能力値	A-F	成長	他修正	能力値	ボーナス
器用度	5	4		18	3
敏捷度	7	2		18 + 2	3
筋力	6	3		13 + 2	2
生命力	10		5	19	3
知力	11	6		29 + 2	5
精神力	6	2	1	21	3

技能	Lv.	技能	Lv.
ファイター	6		
レンジャー	4		
エンハンサー	1		
アルケミスト	2		
アリストクラシー	6		
ドルイド	6		

戦闘特技	説明	レベル
武器習熟A/スタッフ	1-281p	p
武器習熟S/スタッフ	1-281p	p
なぎ払い	1-288p	p
マルチアクション	1-292p	p
	p	p
	p	p
	p	p
	p	p
	p	p
	p	p

言語	会話	読文
交易共通語	○	○
魔動機文明語	○	○
ブルライト語	○	○

練技/呪歌/騎芸/賦術	説明
マッスルベアー	
ヒールスプレー	
ヴォーパルウェボン	
攻撃陣形	
遠隔攻撃陣形	
高額支給	
他者追隨	
魔力増大の陣	

技能	基本レベル	基本命中力	基本回避力	基本ダメージ
ファイター	6	9	9	8
グラブラー	0			
フェンサー	0			
シューター	0			

鎧と盾	必要ランク	筋力	回避力	防護点
鎧		13		4
盾				
その他補正(防具習熟/回避行動 etc)				
回避技能	ファイター	合計値	9	5

武器	用法	必要筋力	命中修正	命中力	C値	追加ダメージ	威力	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
ウォーメイジスタッフカスタム	2H	15	2	2d+ 11	12	12	30										
<small>必筋-1/振り木の構装加工/マルチアクション使用時対象の回避、精神揺さ-1/防護+1</small>																	
				2d+													
				2d+													
				2d+													
				2d+													
				2d+													
				2d+													
				2d+													

制限移動	通常移動	全力移動
3 m	20 m	60 m

回避	防護点
2d+ 9	5

HP
39

魔物知識/弱点	先制力
2d+ 0/X	2d+ 0

生命抵抗	精神抵抗
2d+ 9	2d+ 9

MP
41

魔法技能	Lv.	魔力	魔法技能	Lv.	魔力

装備品	説明
頭 スマルティエのヘッドバンド	HP回復効果時MP+1
耳 スマルティエの恋人の受音器	特定の恋人の呼笛の音を聞きつける
顔 スマルティエのコスメ	健康的な印象を与えるチーク、アルヴでも安心
首 ラルヴェイネのクマの爪	マッスルベアーの効果+1
背中 <small>ラルヴェイネのクマの爪</small>	回避や抵抗の失敗時、魔法ダメージ-4
右手 スマルティエの敏捷の腕輪	
腰 ラルヴェイネのアルケミーキット	
足 スマルティエのマギスフィア <small>小</small>	花の装飾を拵えてある
その他スマルティエの筋力の腕輪	

装備品	説明
左手 知力の腕輪	

その他メモ	自動失敗チェック
冒険に出た理由「最強の存在になるため」	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ⑤
マカジャハッタ王国で貴族の漫画家として活動している父と、アルヴの母のもとに生まれる。父が描いた漫画「絶壁(かけ)伝説 ふんばりのタク」のその奇天烈な内容と目新しさをマカジャハッタ王国の女王イエキュラが絶賛。ちょうどフルルが生まれた年にアルミエール家はマカジャハッタ王国に招かれ貴族の地位を与えられる。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ⑩
貴族とはいえアルヴという事もあり、苦い経験もあった父はフルルを外に出さず育てる。家から出る事は叶わないが、病弱ながら優しい母と、尊敬する父からめいっばいの愛情を受けやすく育つ。そんな優しい母がいつも読み聞かせてくれたのは「絶壁伝説 ふんばりのタク」。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ⑮
いつしかフルルは自分も学校に通いたいと思うようになり、必死の説得の末ユーズ魔法学園へ通うことを許可される。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ⑳
	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ㉑
	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ㉒
	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ㉓
	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ㉔
	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ㉕

